

補助事業番号：19-1-097

補助事業名：平成19年度 伝統的工芸品の普及補助事業

補助事業者名：財団法人伝統的工芸品産業振興協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民が伝統的工芸品に触れる機会を増やす催事として、図画・作文コンクールと青少年体験交流事業を実施し、豊かで潤いのある国民生活の育成と日本文化の継承及び発掘を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 図画・作文コンクールの実施

伝統的工芸品に対する正しい理解と愛着を少年・少女時代から育むため、伝統的工芸品を題材とした図画コンクール（対象＝小学四・五・六年生）ならびに作文コンクール（対象＝中学生）を実施した。

(ア) 図画部門

(i) 審査期日 9月22日～10月16日

(ii) 応募作品数 726点

(イ) 作文部門

(i) 審査期日 9月29日～10月17日

(ii) 応募作品数 1422点

※現代の洋風化した生活様式のなかで育った小中学生にとって、身のまわりの伝統的工芸品に対する関心と興味を呼び起こす好機となり、教育現場からも日本固有の生活文化を将来に継承する契機として評価された。

イ. 青少年体験交流事業の開催

伝統的工芸品についての理解を深めるため、児童・生徒といった青少年層をはじめ国民各層に伝統的工芸品への理解・関心を深めるために、地域の伝統的工芸品の製作実演・展示等を中心とした文化的催事を開催した。

(ア) 東北地区大会

a. 実施期日 9月28日～10月3日

b. 実施場所 藤崎デパート（仙台市）

c. 来場者 15,300人

(イ) 関東甲信越静地区大会

a. 実施期日 9月5日～11日

b. 実施場所 高島屋横浜店（横浜市）

c. 来場者 135,819人

(ウ) 東海北陸地区大会

- a. 実施期日 10月6日～8日
- b. 実施場所 金沢城公園（金沢市）
- c. 来場者 23,906人

(エ) 近畿・四国地区大会

- a. 実施期日 10月19日～21日
- b. 実施場所 西陣織会館（京都市）
- c. 来場者 19,000人

(オ) 中国地区大会

- a. 実施期日 10月9日～14日
- b. 実施場所 イオンモール広島ソレイユ（安芸郡府中町）
- c. 来場者 4,000人

(カ) 九州地区大会

- a. 実施期日 12月4日～9日
- b. 実施場所 九州国立博物館（太宰府市）
- c. 来場者 14,806人

(キ) 沖縄地区大会

- a. 実施期日 11月8日～11日
- b. 実施場所 職名園（那覇市）
- c. 来場者 2,267人

(ク) 全国（伝統工芸ふれあい広場）

- a. 実施期日 11月8日～11日
- b. 実施場所 鹿児島アリーナ（鹿児島市）
- c. 来場者 101,000人

※伝統的工芸品が各地の風土と慣習から育まれてきたにもかかわらず、その認知度・理解度は地元ですら決して高いとはいえないのが現状であるが、本事業により青少年をはじめ国民各層において伝統的工芸品に対する関心が高まるとともに、地域社会における伝統的工芸品の持つ意味並びに地域文化に対する再認識の機運が高まった。また、各地産地の伝統的工芸品の職人が一堂に会して工芸品の製作実演や製作指導を行うことで、消費者と生産者との直接対話が活発に行われ、普段伝統的工芸品とはあまり馴染みのない消費者が伝統的工芸品を再認識する一助となった。一方、生産者にとっても直接消費者の声を聞くことにより、現代生活において求められる伝統的工芸品のあり方を問い直す絶好の機会となった。

2. 今後予想される効果

ア. 図画・作文コンクールの実施

次代を担う小中学生が伝統的工芸品に興味を持ち、それらを日常生活に取り入れることにより、伝統的工芸品の火を絶やすことなく次の世代に伝えていく礎となることが期待できる。

イ. 青少年体験交流事業の開催

児童・生徒などの青少年が製作体験や実演見学を通じて、それぞれの地域で作られる伝統的工芸品に対する関心が高まることにより、伝統的工芸品がその地域の独自性を打ち出す重要なファクターの一つとして再認識するようになると期待できる。また、伝統的工芸品が現代のくらしに生かすことのできる日常生活用品であるとの再認識と理解が促進されるとともに、伝統的工芸品がわが国の生活文化を伝える文化遺産であるとの理解が深まることが期待できる。

3. 本事業において作成した印刷物等

(1) 報告書

第24回伝統的工芸品図画・作文コンクール報告書 500部

(2) その他

ア. 図画・作文コンクールの実施

ポスター（図画部門）	21,000部
ポスター（作文部門）	10,500部
応募要領（図画部門）	21,000部
応募要領（作文部門）	10,500部

イ. 青少年体験交流事業の開催

東北地区大会ポスター	500部
近畿・四国地区大会パンフレット	7,000部
近畿地区大会ポスター	1,500部
九州地区大会パンフレット	5,000部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人伝統的工芸品産業振興協会
(ザイダンホウジンデントウテキコウ
ゲイヒンサンギョウシンコウキョウカイ)

住所： 171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1

代表者名： 会長 渡邊 隆夫(ワタナベ タカオ)

担当部署： 総務部経理課(ソウムブケイリカ)

担当者名： 係長 漆原 拓也(カカリチヨウ ウルシハラタクヤ)

電話番号： 03-5954-6033

Fax : 03-5954-6039

E-mail : somu@kougei.or.jp

URL : <http://www.kougei.or.jp/>